friendship force
AICHI

No. 107

Newsletter

平成 28 年 1 月 23 日 FF 愛知クラブ平成 28 年度総会が行われ、平成 27 年度の活動実績、会計報告が行われ承認されました。今年度総会では、土居前会長の任期満了に伴い、新たに鷹野晴子氏が新会長に選任され新体制が発足しました。同時に新年度の行事並びに交換計画、予算案が承認され新年度の活動がスタートしました。

新会長メッセージ　鷹野　晴子

“You Can Make A Difference”

これはフレンドシップ･フォースの創始者である Wayne Smith さんが好きな言葉で FF 創設当時のモットーです。FFI の Pledge にある重要なフレーズでもあります。私もこの言葉は好きです。

今の困難な状況の FFI の中でモットーにしていきたい、必ず良い道が開けてくると信じております。

今回 2 度目の会長をお引き受けした私の使命はこれからの 2 年間、新しい会員を役員会に積極的に迎え、彼らが FF 愛知の中枢となって活躍して頂けるように良い環境作りをすることだと考えております。

役員会にはたえず新しい風を入れて進化させていくことが健全なクラブ運営に繋がって行くと考えております。今年は役員会に 4 人の新入会員の参入がありました。今後も新しい会員が加わって下さることを期待しています。

旧役員、新役員共に力を合わせて FF 愛知をさらに進化させて行きたい、そして FF の世界平和を願う活動の一翼を担えることを願っております。

We Can Make A Difference!

FF 愛知の敬愛する長老、加藤八郎さんが 2002 年会長就任の際、出されたモットー、**「仲良く、楽しく、助け合って」**を合言葉に皆さん、一緒に楽しく活動していきましょう。

退任の挨拶　土居陽子

会長の役をいただいてから長く感じた二年間でした。この間における役員皆様のご協力に心より感謝しております。

2 年間を振返ると、2014 年度はブロック会議と愛知クラブ 25 周年記念祝賀会を開催することができました。クラブの歴史に新たな一ページを加えることができたと思っています。

交換としては、ニューカレドニアへの渡航および台湾、ホノルルの受入れがありました。

2015 年度は、春にブラジルの受入れ夏にモンタナへの渡航が行われました。幾つかの課題はありましたが、いずれも素晴らしい交換でした。

会長在任中、本部の体制ならびにポリシーの変化等もあり、それが交換形態においても多少の変化として表れてきている気が致します。しかし、互いの心の触れ合いが交換の軸であることに変わりはないと思います。いろいろな国々の人たちとかかわることによって多くを学び、また会員同士が様々な行事を通して交流を深めていくことが大切だとつくづく感じております。短い二年間ではありましたが本当にご協力感謝しております。

≪引き続き事務局を担当します≫加藤紀子

今年の総会案内のハガキに 100%の返信があり、とても感激しています。イベントの参加者も増え会員の皆様に感謝です。そしてもう一人の事務局、西村さんにも感謝しています。彼女の助けがあって成り立っています。さあ皆さん、今年も楽しくやってゆきましょう！

総会と講演会

加藤孝子

平成28年1月23日（土）11:00～12:00
愛知国際プラザにおいて平成27年度FF愛知クラブ総会が行われました。

総会は、会員数73名に対し出席者47名委任状26名で成立、平成27年度の活動実績と会計報告が行われ、承認されました。

報告事案について 3 件の質問がだされましたが、これらについては、別途まとめて回答させていただくことで了解されました。（本ニューズレターに同封されている別紙参照）

総会では土居会長の任期満了に伴い、新会長として鷹野晴子氏が任命され、同時に下表の新役員が選出されて新体制が発足しました。

ついで平成28年度の活動計画及び予算案が審議され決定されました。
主な審議事案は、以下の通りです。

<受け入れ>
・Wellington,NZ:3/31～4/6月(ED小倉小枝子)
・Coatapec,Mexico：9/27～10/4（ED西村貴美子）
＜渡航＞
・Detroit,USA：6/1～6/15（ED稲葉千賀子）
＜国内交流＞
・新潟クラブ訪問：5月
＜その他＞
受け入れ、渡航のない各月にはクラブイベントを計画する。
＜新入会員紹介＞
6名の方々が紹介されました。（写真）
＜年初講演会＞

総会後は、読売新聞岡崎氏より「現在の世界情勢について」のテーマでご講演を頂きました。

内容は、現在大きな注目を集めているイスラム過激派「イスラム国」と関連する諸課題に焦点絞り、旧ソ連のアフガン侵攻に始まる歴史的背景や宗派間の対立を縦糸にした解説と、現在のシリア危機、欧州難民問題についてです。
要旨はFF愛知ホームページ(http://ff-aichi.jp/)のTOPページから「現在の世界情勢について」をクリックすれば読むことができます。

［2017年新役員］

会長	鷹野晴子	行事１	小倉小枝子
直前会長	土居陽子	行事２	大矢道子
副会長	白木裕巳	行事３	稲葉千賀子（新任）
副会長	冨岡達也	広報 会報担当	冨岡達也
相談役	加藤八郎	広報 会報担当	重森整三（新任）
事務局１	加藤紀子	広報 拡大	山田晴久
事務局２	西村貴美子	広報 渉外	橋本忠幸
書記 １	加藤孝子	会計	沢野井シゲ子
書記 ２	細川義信（新任）	会計監査	服部晶子（新任）

新入会員の皆様

重森さん・森井ご夫妻・佐藤さん・豊留さん・渡辺さん・久世さん

講演を聞いて　森井恵治

讀賣新聞社　岡崎　哲氏から「現在の世界情勢について」と題する講演を拝聴し、世界の歴史と動きについて、多くを学び深く考える機会を得ましたことに、心より感謝を申し上げます。

若者とIS

テロは組織化されて支配地域をもち、それに追従する若者が加わり、世界制覇をも企むカリフ制イスラム国を自称する（以後ISと言う）組織にまで、拡大してきました。ホーム・グロウン・テロリストが加わったことも一つですが、多様化が進んだ現代において、何をよりどころとして生きればいいのか、不安に陥っている若者達がISに加わったと言われています。彼等はなぜ絶対主義の妄信に陥り、屈服、抹殺すことに徹する過激思想に走ったのでしょうか。

若者に限らず、今、改めて「自分に問う」ことを大事にしていきたいと思います。

大国の矜持とは

シリア問題の解決は、政府軍・反政軍・ISの三つ巴と、それに介入する他国の思惑が絡み、なかなか進展しません。大国のエゴ、宗派のエゴ、為政者のエゴで泥沼状態だそうです。国連においても大国のエゴが見え隠れしますが、紛争解決の舞台を国連の場に移し、解決への光明を見つけていくことが、第二次世界大戦後 70 年の歴史の責任であろうと思いました。

大国の真のリーダーシップとは、覇権主義を振りかざすことではないでしょう。互いに尊敬の念を持って生きることや自由と寛容の精神は勿論のこと、政治と経済の世界では力が不可欠です。

しかし、その力で他国を不幸にしているようでは、自国が幸せだとは言えないでしょう。

大国の矜持とは何か、いや大国に限らず為政者の矜持とは何かについて、深く考えることを今後の私に課せられた講演となりました。

若者からのメッセージ

賢くもあり、愚かでもある我々人間は、どんな思いに立つべきなのでしょうか。そのことを考えるきっかけとして、次の二つが紹介されました。いずれも若者からのメッセージです。

一つは、歌「Dragon Night」です。百万年に一度のチャンスかも知れませんが、文化の対話と理解を絶やさず、夢の実現を諦めないでいこうと呼びかけています。

もう一つは、ザック・エイブラヒム著『テロリストの息子』と言う本です。一握りの人間が原理主義に走らないようにと、訴えています。狂気と憎悪が連鎖するテロリズムの道を選ばずに、共感と平和と非暴力の道を自ら選択したことを記した、この本を読んでみたいものです。

・・

［FF 愛知に 30 代の若い家族がやってきた］

≪どうぞよろしく≫　　久世　三央子

新渡戸稲造氏の「武士道」という本を以前読んだことがあります。日本人の考え方や、日本文化について書かれていて、私の日本人としての生き方や在り方について、見直すきっかけとなりました。氏は、日本と世界の懸け橋として活躍した人ですが、外国の人や文化に精通していた彼だからこそ、自国の良さに改めて気づき書きえた本ではないかと思うのです。

FFの国際交流は世界中の国の人達とありのままで付き合い、友達になれる楽しい活動です。母を通して子供の頃から外国の人達と自然体で触れ合い、刺激を受け、いつもの生活と違う体験を楽しんできました。

私は今 38 歳です。母が FF に入会した年齢です。私には 4 人の幼い子供たちがいますが彼等にも私と同じような体験をし、そこから何かを学んでもらいたい、そして世界中の人達と友達になれる柔軟な心を育んでもらいたいと願っています。これから家族6人でFFの活動を楽しんでいきたいとわくわくしております。

どうぞよろしくお願いいたします。

お知らせと報告

2016年の交換
＊渡航： Detroit & Western Michigan, USA
6月1日（水）~15日（水）(ED稲葉千賀子)
＊受入
1.：Wellington , New Zealand
3月31（木）～4月6日（ED小倉小枝子)
2.：Coatapec , Mexico
9月27（火）～10月4日（ED西村貴美子）

2016年国内交換について 加藤紀子
下記スケジュールで新潟クラブとの国内交流会を行うことになりました。

FF 愛知クラブとの国内交流会（予定案）
行　程

5/8(日) 名古屋空港「11:05発」＝＝新潟空港「11:55着」＝＝昼食「12:30」
新発田清水園「14:20～15:00」(忠臣蔵剣士堀部安兵衛伝承館～酒蔵見学）[16:00]
北方文化博物館歓迎：茶の湯体験～非公開施設見学「16:30～」
★ウェルカムパーティー 18:00～20:00「於：みそ蔵」～大呂菴（宿泊）

5/9(月) 宿「9:00」＝＝亀田IC＝＝小出IC「10:30」＝＝西福寺開山堂「10:50」(石川雲蝶の彫刻）＝
奥只見ダム「12:10」・昼食13:00（日本一の地下発電所見学）14:00＝＝小出IC「15:10」
＝新潟IC「16:30」＝＝割烹大助（交換会）17:00～18:30 新潟駅前（ホテル）

5/10(火) 9:30＝＝トキメッセ「10:40～11:00」(31階展望台)＝＝信濃川クルーズ「11:00～11:50」
ふるさと村「～13:00」(昼食）＝＝しろね大凧会館「13:20～13:50」＝
＝せんべい王国「14:40～15:00」＝＝新潟空港「15:20～16:05発」＝＝名古屋空港「17:00」

2016年のクラブ内活動について 加藤紀子
クラブ内活動を始めて6年が過ぎました。この活動を通じて会員同士がとても気さくに声をかけあい楽しんでいただけている様子なので今年も進めていきたいと思っています。気楽にご参加ください。
2月22日（月）めんたいパーク、コストコ、常滑イオン訪問・ランチ 参加者16名（完了）
3月7日 （月）大須の見学と大須演芸場 参加者 16.名
7月・8月・１０月・１１月・１２月忘年会 皆様のアイデアを募集します。

編集・発行：FF愛知 会 長：鷹野 晴子 htkn@ma.medias.ne.jp
〒470-2101
知多郡東浦町森岡祖母懐15-37
事務局：加藤 紀子 puppy-nk@cac-net.ne.jp
〒475-0833 半田市花園町6-27-19
ニューズレター 編集・製作グループ：冨岡達也 重森整三 森井恵治 山脇悦子
ホームページ 担当 ：冨岡 達也 HPアドレス：http://ff-aichi.jp